



日 時

2022年 3月 29日 (火)

開催方法

ZOOM によるリモート開催

要申込み  
参加費無料

プログラム

14:00 ~

開会のあいさつ

14:05 ~ 14:45

「19世紀フランスにおける聖母の出現  
—パリを中心に—」

野口 理恵 (奈良女子大学 博士研究員)

14:50 ~ 15:30

「熊野信仰の全国分布—東日本編—」

齊藤 恵美 (奈良女子大学 特任助教)

15:40 ~ 15:55

コメント

西谷地 晴美 (奈良女子大学 教授)

15:55 ~ 質疑応答

聖地の場  
フランスと日本

聖地とはどういう場所にあるのでしょうか。聖地は日常空間とは意識的に区別され、設けられた“場所”です。今回のシンポジウムは、フランスの事例と日本の事例を見ることで聖地を作ることが人間にとってどんな意味をもつのかを考えていきます。

メールタイトルを「聖地学シンポジウム」とし、メール本文に氏名・所属を記載して、古代学・聖地学研究センター宛にメールをお送りください。申込後のメールアドレスに、ミーティング情報を送信します。

